

コーチ申請書の提出について

謹啓、時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、標記の件につきまして、貴校生徒及びチームが第47回関東中学校水泳競技大会の出場に際しまして、コーチ（外部指導者）を帯同される場合は、下記の点に留意されてコーチ申請書（様式8）を提出していただけますようお願い申し上げます。

記

1. 外部指導者の規定

（関東中学校体育大会実施要項（「関東中学校体育大会監督・引率細則」10）

外部指導者の規程より抜粋）

- （1）外部指導者とは、当該校長が、人格、指導面においてすぐれていると認めた者で（満20歳以上）であり学校の教育方針に基づき、顧問教員の指導計画に従い、日頃から指導にあたっており、公式試合の遂行ができる者のことをいう。また、事前に校長との間で、外部指導者としての契約が文書でなされていること。
- （2）申請にあたっては、大会ごとの申し込み用紙の外部指導者欄に記入すること。
※ 水泳競技大会においては、様式8で代用する。
- （3）外部指導者の身分保障については、当該校が責任を負うものとする。
- （4）規則違反、不適切な言動等があった時は、不適格者として、会長または競技専門部長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
- （5）中学校の教職員は、外部指導者として認めない。
- （6）この規定以外のことは、各競技専門部の規定及び大会要項の通りとする。

2. 関東中学校水泳競技大会におけるコーチに関する規定

- （1）コーチを帯同する学校は、各都県水泳専門部を通して大会実行委員会に定められた期日までに届け出る。
- （2）各都県水泳専門部は、当該都県のコーチ申請のあった者を取りまとめ、様式Dを作成し、PCデータとして実行委員会に届け出る。
- （3）コーチは、大会期間中、会場内では常に実行委員会から交付されたADカードを携帯し、役員より提示を求められた時はすみやかに応じなければならない。